

農林水産振興 ニュース

第26号

● 財団法人 広島市農林水産振興センター
Hiroshima City Agricultural Forestry and Fisheries Promotion Center
〒739-1751 広島市安佐北区深川1丁目30番12号
TEL(082)845-4770 FAX(082)842-2149
http://www.hiroins-net.ne.jp/hiroagri/

◆ 個人情報に関する基本方針 ◆
当センターは、個人情報、当財団において適正な管理のもと、利用の活動の範囲内において保存、利用いたします。なお、個人情報の第三者への提供については、法令に基づき、本人の同意がある場合、その他の理由のある場合を除き、提供された目的以外の用途に又は提供された目的を超えて第三者に提供いたしません。

ひろしま農林水産振興スタンプラリーを開催します! (参加方法は) (うら面へ)

春は森林公園で自然を満喫

山陽自動車道広島東インターから車で10分のところに位置する広島市森林公園は、春になると1600本あまりの桜やツツジが咲きそろう。皆様をお待ちしています。ご家族でお弁当を持ってお越しください。



こんちゅう館
中四国唯一のこんちゅう館ではパピヨンドームに集う常時500頭の蝶や世界最大級の生きたカブト・クワガタなどを見ることが出来ます。



デイキャンプ場
家族でバーベキューはいかが? 食材と網、炭などを準備して、どうぞお越しください。(要予約)



山城展望台
毛利元就時代の山城を再現した展望台からは遠く安芸の宮島まで見渡せる絶景です。徒歩やモノレールで登ってみて。



芝生広場
春にはサクラが咲き、ピクニックなど自由に楽しめます。

ツツジ、サイクリング、ジャズジャズなど開放的な自然の中で思う存分ツツジになれるドキドキ遊具たち。冒険を味わってみては?

問 広島市森林公園 (☎899-8241)

こんちゅう館で体験しよう



昆虫おもしろ講座
カブトムシなどの飼いかたを説明します。美物を飼育しながらこんちゅう館ならではの飼育ノウハウを教えます。日程はイベント情報欄をご覧ください。



こんちゅう館ミニツアー
普段みることのできない飼育室の中などを案内します。飼育の現場や、飼育されている昆虫と身近にふれあうことができます。日程はイベント情報欄をご覧ください。



自然体験活動
幼稚園、保育園、小学校を中心に昆虫館職員が「昆虫観察」や「昆虫博士になるうい」など様々なメニューで対応しています。今年度は18000人以上の参加がありました(平成17年12月現在)。

問 森林公園昆虫館 (☎899-8964)

パピヨン・こんちゅうラジパ webカメラ 配信中!
http://www.hiroins-net.ne.jp/h-sinnin/insect/

里山整備士養成講座

美しい里山の再生を目指して、5人の受講生が奮闘中!

地域の里山は、生活様式の変化とともに放置され、有害鳥獣被害の増加や過密化を招くなど、なまじり深い景観が損なわれていることから、今年度より地域の里山を再生・整備しようとする市民を指導・支援する「里山整備士」を養成しています。

第1期生の5人は、1年目に、里山整備に関する基礎的な講義、2年目に、地域住民と協働で整備を行なう実践講座を受講し、広島市長から「里山整備士」の認定を受けることになっています。今後50人の里山整備士を養成する予定です。里山整備士の指導・支援で美しい里山が再生される日を楽しみに待っています。



里山の定義・現状・理想など「里山の基礎」について学ぶ



里山の面積を調べるためのコンパス測量実習



里山の整備方針を決定するために不可欠な樹生・生態調査実習



調査結果をまとめた図面を前に里山整備計画を作成中



里山再生の目指した里山整備計画をもとに里山整備計画を実施



雨降く人を寄せつけなかった里山も、明るく魅力的な里山に生まれ変わりました。雨もなくコバノミツバツツシのピンポンに覆われることでしょう。

今年度の基礎講座は、安佐南区大塚の花の季公園周辺里山林で実習を行ないました。来年度の実践講座は今年度整備した区域の端き部分で実習を行なう予定です。本講座は、広島大学総合科学部、広島県環境保健総合、広島県森林環境づくりを推進センター、広島市森林組合の協力をいただいております。

問 森林整備課 (☎899-1005)

シンボルマーク決定

平成17年4月1日に発足した当財団のシンボルマークが職員による多くの提案の中から決定しました。



指定管理者

当財団は平成18年度から指定管理者として広島市の農林水産業振興施設を管理していきます。今まで以上に事業の積極的な推進や施設の能力充実・快適性の向上などを図り、更なる市民サービスの向上の実現に向けて、より一層努力してまいります。今後とも皆さまの温かいご支援をいただきますよう、お願い申し上げます。なお、広島市における指定管理者制度の詳細については、広島市のホームページをご覧ください。



花みどり公園では、こどもの視点で新たな遊びを発見してもらい、より楽しい公園にするため、裏遊び行動隊を実施しています。親子で農体験やこどもの発想をいかした遊びや遊具づくりなどを行います。

サツマイモ種付け



大きく
なってるね。



親子でうどん打ち



おいしい
うどんが
出来るかな？

間伐材から
プラシコを
作るう！

手づくりプラシコ



おいしいそばが
出来ますように！



同じ葉を
見つけよう！

ネイチャージャーゲーム

平成18年度予定。参加希望者を5月1日から募集します。
5月 うどん打ち、サツマイモ種付け、簡単な遊具作り
8月 そうめん流し、そば種まき、簡単な遊具作り
11月 焼き芋、麦まき、ブルーベリー種付け
7月 ブルーベリージャム、ペン作り、簡単な遊具作り
9月 ビザ作り、簡単な遊具作り
花みどり公園 (☎837-1247)

直売所向け野菜・栽培講習・展覧会

おいそなど、直売所販売で有望と思われる野菜や花を、ほ場講習や試食体験を交え紹介しました。(4回開催、446名参加)



園芸課 (☎842-4421)

軟弱野菜品種検討会

サツタみずな、葉ネギ、カウシュンなど、農家、小A、市場関係者を交えて検討し、有望品種を選定する予定でした。



ひろしまフエスライバルをPR

平成17年10月15日(土)に広島城周辺において開催されたひろしまフエスライバルの会場で、小松菜の料理の提案と試食を行った市内産の農林水産物である、ひろしまそば、のPRを行いました。また、約千人の市民プラシコを行ったところ、約86%の人が小松菜料理に興味を持っていたことが明らかになりました。

ひろしま朝市は、広島市の平和大通り緑地帯で毎週日曜開催しています。ひろしま朝市では、広島市内産の農林水産物を農林漁業者が消費者に對話を通じて販売し、「地産地消」と都市農村交流の推進を図っています。

ひろしま朝市は、中区富士見町の平和大通り緑地帯で毎週日曜開催しています。

ひろしま朝市好評開催中

園芸課農産係 (☎845-4376)



賑わう朝市の風景

第二の人生「スローライフで暮らす」もつすべスタート

平成17年4月から1年間の研修を終えて、18年4月から1期生5名が、市内各地の農村に立ちます。それぞれの抱いた夢の実現に向けて研修成果を生かせるよう、当センターで全力でバックアップしていきます。

また、新しく平成18年4月から研修がスタートする2期生も、これからの夢を2つに回して、事前研修に取り組んでいます。



1期生の皆さん、田中さん、(左から)永井さん、安田さん、大橋さん、小山さん

園芸課構造改善係 (☎845-4347)

白木町の中川和義氏が、農林水産大臣賞を受賞

全国担い手育成総合支援協議会では、地域農業の振興や活性化に密着し、意欲と能力のある担い手の優良事例を表彰しており、このたび、白木町で葉ネギを中心とした野菜生産経営を行う中川和義氏が、平成18年1月25日に優良認定農業者個人・施設等型部門で農林水産大臣賞を受賞されました。

同氏は、広島市認定農業者協議会会長、白木町農事研究会会長を務めるほか、

広島市いづも村牧場

安佐北地区安佐町の広島市青少年野外活動センター・広島市いづも村牧場は、畜産振興の最先端技術の中学校基地としてスーパーカーや優良繁殖めし和牛を飼育しています。ここでは乳牛や和牛の改良・増産を進めるために受精卵の作成や移植を行なっており、現在までかせるよう、当センターで全力でバックアップしていきます。

また、いづも村を対象に農業と農村に関する理解を深めるため、酪農体験など農業と自然に親しむ機会を提供しています。



広島市いづも村牧場と放牧風景

園芸課畜産係 (☎845-4378)



園芸課構造改善係 (☎845-4347)

若い就農希望者を研修生として受け入れるなど、地域農業の活性化に大きく貢献している点が評価されました。

海の教室

魚や漁業に関する知識を深めてもらうため、小学校3～6年生児童とその保護者を対象に、毎月第三日曜日（11月を除く）にテーマを変えて開催しています。

これまでに行ったテーマは、「カキ養殖」（カキ打ち体験）、「海辺のいきもの」（磯・干潟などのいきもの観察）、「かまぼこ作り」など、他にも盛りだくさんの内容があります。普段なかなか体験できないことはかりですので、ぜひ参加してみてください。

問 普及指導課 ☎ 277-6609

水産振興センターで、

海・川の生きものや水産業を学ぼう



磯・干潟などのいきもの観察



カキ打ち体験



かまぼこ作り

漁業体験スクール

漁業、水産生物、海・川の環境などについての関心を深めていただくため、11月下旬に漁業体験などのイベントを開催しています。さらに魚食普及、消費拡大のための試食イベントを同時開催して、市民の方が幅広く漁業と触れあえる場所となっています。

また、漁業団体による新鮮なカキ、活魚さらにシジミやモクズガニなどの販売もあります。この機会に広島湾・太田川で獲れた新鮮な海・川の幸をご賞味してみてください。

問 普及指導課 ☎ 277-6609



刺し網から魚をはずす体験

オニオコゼ 4,800尾の生産に成功



前号でお知らせした「新魚種開発試験事業」について、今回はその結果についてご紹介します。

オニオコゼの種苗生産は他府県でも実施されていますが、未だに安定生産が確立されていない、いわば「育てるのが難しい魚」です。今年度はまず、一連の流れをつかむために親魚の飼育や採卵方法、そして小さな水槽を使って40mm以上の稚魚を1,000尾生産することを目標に試験を行いました。その結果、目標を大きく上回る4,800尾の稚魚の生産に成功し、10月17日までに広島湾に放流しました。



ふ化後15日目（産卵箱内稚魚）



背びれをカットした稚魚

■ 放流魚の証

放流した魚が、その後だけ生き残って、どれだけ漁獲されるのか？こんな疑問をいただく人も多いかもしれません。そこで、今回生産したオニオコゼの内、1,000尾は背びれの一部をカットして「放流魚の証（標識）」を付けた（写真）。こうしておけば、大きくってから漁業者の方が漁獲したものが、「天然のもの」か「センターで放流したもの」かが一目瞭然です。

※種苗生産とは、親から卵をとって、自然界では生き残ることが難しい生後間もない時期を人の手で管理して、稚魚などを育てることをいいます。

問 栽培漁業課 ☎ 277-6609

「シングルシート」のカキ養殖

カキ養殖は一般的には、ホタテガイの貝殻にカキをたくさん付着させて行います。ところが、この「シングルシート（ひとつの種）」の方法は、カキを小さいときから一粒ずつバラバラに籠で養殖する方法です。このカキの特徴は、殻の形が美しく、しかも深いため身がしつかり入っていることです。今後は、殻付カキのトッパランナーとなるべく生産拡大のお手伝いをしたいと思います。

問 普及指導課 ☎ 277-6609



シングルシート（1粒ずつ）カキ

イベント情報

広島市森林公園

☎899-8241

山菜を学ぼう！

開催日:4月16日(日)
春にしか味わえない山菜を調理して試食します。
おいしい春を、ご家族で堪能してください。
※要事前申込

春爛漫！

森林公園ツツジウイーク

開催期間:4月29日(祝・土)～5月7日(日)
期間中、大道芸やアカペラコンサート、ウイズラリーなど日替わりのメニューで楽しめます。
ツツジもこの頃見ごろかも…

こんちゅう館

☎899-8964

春の特別企画展示

「春のハチミツフェスタ2006」
生きたミツバチを見ながら蜂蜜の試食、販売があります。ミツバチのくらしについても解説します。
開催期間:4月8日(土)～5月7日(日)



ハチミツフェスタ

夏休みこども昆虫相談会

小学生対象の昆虫相談会を開催します。日頃、疑問に思っていることをどしどし聞いてください。
開催期間:8月22日(火)～8月31日(木)

夏の特別企画展示

「世界のカブト・クワガタ2006」
世界の様々な生きたカブトムシやクワガタムシが展示されます。

ワカタムシがやってきます。一部は実物に触れることもできます。実物ならではの迫力をお楽しみください。
開催期間:7月21日(金)～8月31日(木)



コーカサスオオカブトムシ

昆虫教室

親子で昆虫の観察や標本作りを体験できます。参加希望の方はお子様のお名前と学年、住所、電話番号を記入の上、往復葉書でご応募ください。時間は約2時間。
開催日時:
5月14日(日) 初夏の虫の観察
7月9日(日) 夏の虫の観察
8月20日(日) 昆虫の標本作り
10月8日(日) 秋の虫の観察

昆虫おもしろ講座

季節の昆虫について、おもしろい性質やあつとおどろく生活などをわかりやすく解説します。カブトムシ・クワガタムシも登場します。

対象:こんちゅう館入館者
開催日時:5月20・27日、6月3・17・24日、9月30日、11月25日、12月2日。いずれも土曜日、午後1:30から、40分程度。

こんちゅう館ミニツアー

こんちゅう館の見どころ、展示昆虫の詳しい解説をし、飼育室等一般入館者の入れない場所へ案内します(当日申し込み10組30名まで)。
対象:こんちゅう館入館者
開催日時:5月13日、6月10日、7月1・8・15日、9月2・9・16・23日、10月14日、11月11日、12月9・16日、1月6・20・27日、2月10・17・24日、3月10・17・24日。いずれも土曜日、午後1:30から、40分程度。

花みどり公園

☎837-1247

春のシヤクナゲふれあい祭り

開催期間:
4月22日(土)～5月5日(祝・金)
期間中バザールの国で榎木、花の大売出しを行います。
その他、シヤクナゲの国では園内案内などを行います。

ふるさと文化体験教室

開催日:
3月5日(日) 手打ちうどんと山菜
5月20日(土) 豆腐づくり
7月23日(日) 夏の山菜探求

海辺の教室



塩蔵ワカメづくり風景
対象:小学校3～6年生とその保護者
開催時間:13～15時
先着30名。無料。
申し込み・問合せ:お電話で(☎277-6609)
3月19日(日) 「ワカメ養殖」
塩蔵ワカメづくり
※4月以降も第3日曜日(11月を除く)に海辺の教室を行います。

ひろしま農林水産振興スタンプラリー

スタンプラリーに参加された方の中から、抽選で3名様に素敵な景品をプレゼントします。皆様のご参加をお待ちしています。
※一人一枚の参加とします。



期 間 期間:平成18年4月1日～平成18年5月31日

対象施設

花みどり公園

入館料: 無料
休館日: 毎週水曜日(水曜日が祝日の場合は翌日)、年末年始
開催時間: 9:00～16:30

こんちゅう館

入館料: 大人500円、小人170円
休館日: 毎週水曜日(水曜日が祝日の場合は翌日)、年末年始
開催時間: 9:00～16:30

魚と漁業の資料展示室

入館料: 無料
休館日: 土曜日、日曜日(第3日曜日を除く)、祝日、8/6、年末年始
開催時間: 8:30～17:00

方 法

- 1 対象施設で、スタンプラリー応募用紙を入手してください。
- 2 各対象施設でスタンプを押してください。
- 3 スタンプが3つそろったら、必要事項を記入し、いずれかの対象施設で応募箱に入れてください。

当選者は6月中旬にホームページ上で発表します。ホームページ上では<http://www.hiroins-net.ne.jp/hiroagri/> 問合せ先 調整課 ☎82-845-4770

●施設の位置

花みどり公園

〒741-8602 広島市安北区安佐町大字久保241番地1
☎(082) 837-1247 田 ☎(082) 837-2938



【バス利用】
広島バス(アストラムライン)本通り駅から長安寺までは広島公園行き上安駅下車。バス乗り換えあさひが丘行き、あさひが丘中停留所下車、タクシーで5分。
【自転車利用】
毛木、動物園の三国分かれから西へ3分。主要地方道38広島豊平線、水口橋から東へ5分。主要地方道38広島豊平線、名所橋、名所豊平線由5分

広島市水産振興センター

(魚と漁業の資料展示室)
〒733-0333 広島市東区東田町5-7-15 ☎(082) 277-5609 田 ☎(082) 278-0532



【バス利用】
広島バス: 広島駅南口センター行き 井口公園下車、徒歩約5分
【自転車利用】
広島駅南口: 約15分、徒歩15分



広島市水産振興センター

(魚と漁業の資料展示室)
〒733-0333 広島市東区東田町5-7-15 ☎(082) 277-5609 田 ☎(082) 278-0532



【バス利用】
広島バス: 広島駅南口センター行き 井口公園下車、徒歩約5分
【自転車利用】
広島駅南口: 約15分、徒歩15分

広島市農業振興センター(事務局)

〒741-1515 広島市安北区安佐町大字久保12番 ☎(082) 845-4770 田 ☎(082) 842-2149



【電車利用】
JR芸備線: 広島駅から中深川駅下車、徒歩20分
【バス利用】
JRバス、広島交通: 広島バスセンターから深川台行き 深川台停留所下車、徒歩5分
【自転車利用】
主要地方道37広島三次線、中深川郵便局の東150mを南へ2分

広島市森林公園

(こんちゅう館)
〒732-0036 広島市東区東田町5-7-15 ☎(082) 899-8241 田 ☎(082) 899-8491



【バス利用】
広島バス(アストラムライン)東区方面行き 登呂停留所下車、徒歩約5分
【自転車利用】
山崎自動車道 広島東区Cから約10分
広島駅から約30分